第15期　特定非営利活動法人　日本栄善学会東海支部　学術総会　議事録

開催日時：平成30年6月10日（日）14：00～14：30

開催場所：ウインクあいち

議長：栗木清典

書記：後藤千穂

1. 支部長挨拶

塚原丘美支部長より、今回の支部会学術総会の演題は実践から専門的なものまで幅広く、演者も学生からベテランの先生方までという日本栄養改善学会支部会らしい開催となったこと、Smart Mealへの東海支部からの応募の要請、昨年度は実践栄養学セミナーが開催されたこと、日本栄養改善学会の会費値上げに関する報告、および会員数の確保が課題であることについて挨拶があった。

2. 審議事項

　下記の事項について審議された。

①第14期（2016年8月1日～2017年7月31日）収支決算

　白井禎郎幹事（会計）より第13期活動計算書（決算書）について報告があった。続いて近藤今子監事より活動計画書（決算書）について監査が行われたことが報告され、これが承認された。

②第15期（2017年8月1日～2018年7月31日）活動状況

　塚原丘美支部長より第15期活動計算書（補正）について説明があった。Ⅰ経常収益1.受取追加活動費は実践栄養学研究セミナー（初級編）開催に伴う実費であること、Ⅱ経常費用 1.セミナー事業費が、同セミナー開催によるものである旨の説明があった。また、この計算書は現在進行中の内容であるため、第7回学術総会の収支などにより金額については今後変更があり得る旨の報告があり、承認された。

③第16期（2018年8月1日～2019年7月31日）活動（案）

　塚原丘美支部長より第16期活動計算書（案）について説明があった。Ⅰ経常収益1.受取活動費の受取追加活動費および2.事業収益のセミナー事業収入は、東海支部会主催による実践栄養学研究セミナーの続編を2回程度開催することによって見込まれる収益であることが説明された。また、学術総会および市民公開講座事業収益については、第6回学術総会の予算を参照して算出された旨の説明があった。これらについて承認され、（案）ではなく正式な活動計算書として承認された。

④第16・17期役員の選出

　塚原丘美支部長より役員候補者名簿について説明があった。第15期までは西堀すき江先生が幹事でいらっしゃるが、西堀幹事からの推薦により、東海学園大学　中出美代先生が幹事となることが提案され、新役員が承認された。その後、新役員が別室協議を行い、幹事の互選により新支部長に塚原丘美幹事が選出された。新支部長より挨拶があり、庶務幹事に安達内美子幹事、会計幹事に白井禎郎幹事が任命された。

⑤第9回日本栄養改善学会東海支部会学術総会大会長の推戴

　塚原丘美支部長より第8回日本栄養改善学会東海支部会学術総会大会長について説明があり、至学館大学の今枝奈保美氏が推戴され、承認された。

3. 報告事項

①第8回日本栄養改善学会東海支部会学術総会の準備状況

　愛知学院大学　森圭子氏よりメインテーマは「新時代　人生100年の健康づくり」とする旨が報告された。

②実践栄養学研究セミナーについて

　塚原丘美支部長より、東海支部会で実践栄養学研究セミナー（初級編）が参加者11名により開催されたこと、セミナー参加者にアンケートを取った結果、継続希望者が7～8名いたことから、第16期は継続セミナーを2回程度開催し、できれば学術総会で発表し、将来的には学会誌に投稿まで目指したい旨の報告があった。

　以上